

関東春ロボコン2025

競技フィールド/オブジェクト図面

目次

1. フィールド図面
 - 1.1. フィールド全体図面
 - 1.1.1. ゾーン・エリア説明
 - 1.1.2. 等角投影図
 - 1.1.3. 平面図
2. オブジェクト図
 - 2.1. 「タルオブジェクト」
 - 2.2. 「カップ」
 - 2.3. 「ハニー」
 - 2.3.1. 「ハチの巣」
 - 2.3.2. 「ハチミツ」

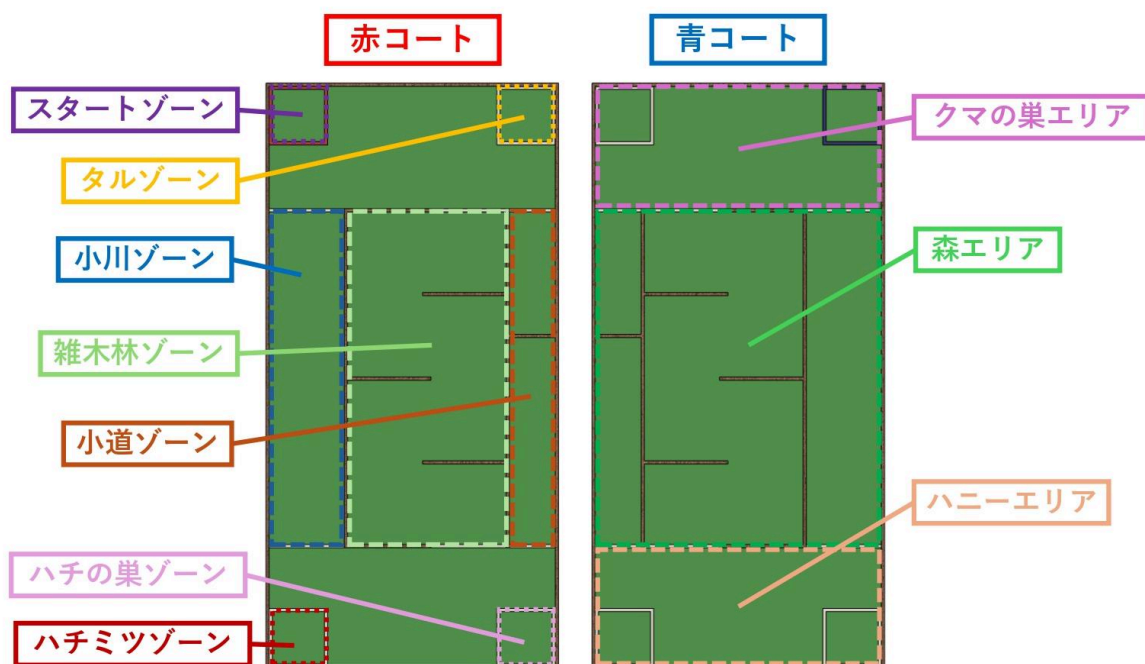
大会公式ホームページ: <https://kantouharurobo.com/haru/>

2024年10月17日

2024年12月13日

2025年1月25日

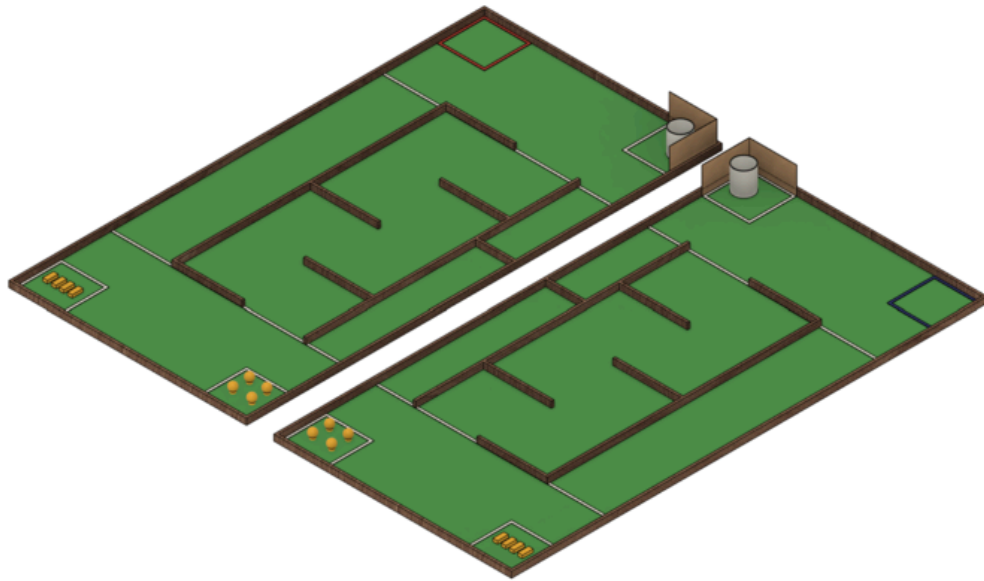
1. フィールド図面
 - 1.1 フィールド全体図面
 - 1.1.1 ゾーン・エリア説明



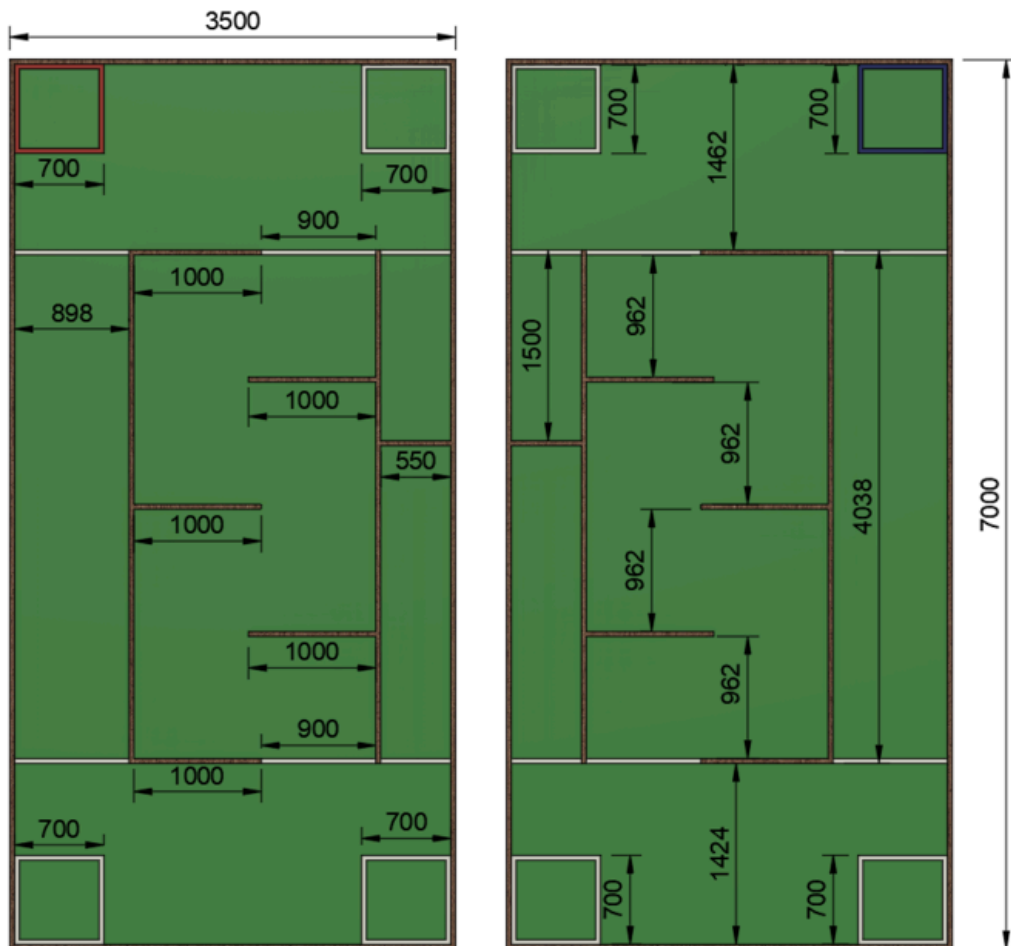
※ 上図の色分けは、エリア・ゾーンの説明のための便宜上の色分けであり、競技フィールドが実際に上図のように色分けされるわけではありません。実際の色は別途「競技フィールド/オブジェクト図面」を参照してください。

ゾーン名(仮称)	説明
スタートゾーン	700mm × 700 mm の正方形です。周囲には各コートの色の、幅 19 mm のビニールテープが貼られます。ビニールテープ上はスタートゾーンに含まれます。
「タルオブジェクト」	外径295mm、高さ345mmのペール缶です。
「ハチの巣」	直径約100mmのボールです。
「カップ」	外径80mm、内径75mm、高さ50mmの塩ビ管です。「ハチの巣」をこの上に乗せてセッティングします。
「ハチミツ」	160mm × 70mm × 45mm の黒板消しです。
「タルゾーン」	競技開始時に「タルオブジェクト」をセッティングするゾーンです。 「タルゾーン」の周囲の一部には、フェンスを立てます
「小川ゾーン」	一本道で、「クマの巣エリア」から「ハニーエリア」までの一方通行のみ可能です。
「雑木林ゾーン」	スラロームです。
「小道ゾーン」	少し狭い一本道です。途中に木杵が置かれています。
「ハチの巣ゾーン」	競技開始時に「ハチの巣」や「カップ」をセッティングするゾーンです。
「ハチミツゾーン」	競技開始時に「ハチミツ」をセッティングするゾーンです。
フェンス	「タルゾーン」の木杵の内側に、高さ400mm、幅700mm、厚さ35mmの木の板塩ビ板を立てます。

1.1.2 等角投影図



1.1.3 平面図



フィールド寸法

- ※ 図上で細い茶色で示された部分には、幅 38 mm、高さ 89 mm の木枠が配置されます。枠はあまり強く固定できないため、強い力をかけないようにしてください。
- ※ 白線の幅は全て38mmです。白線が交わる部分など、シートが重なる部分があります。

2. オブジェクト図
2.1 「タルオブジェクト」



「タルオブジェクト」は、「ペール缶 本体のみ 多用途 18L」(商品ページ:[モノタロウ](#))を使用します。

- 2.2 「カップ」



「カップ」は、「換気用 塩ビパイプ200L」(商品ページ:[モノタロウ](#))を50mmに切断して使用します。

2.3 「ハニー」

2.3.1 「ハチの巣」



「ハチの巣」は、「やわらかボール」(商品ページ:[モノタロウ](#))を使用します。

2.3.2 「ハチミツ」



「ハチミツ」は、「ダストレスラーフル サイズ:L」(商品ページ:[モノタロウ](#))を使用します。